

台東館

産業貿易センター台東館 指定管理者一次評価

大項目	項目	確認項目	評価基準								
			●水準を上回る＝達成度：概ね110%以上	●水準どおり	●水準を下回る＝達成度：概ね90%以下	※定性的な指標は、事業目的に合致する効果的な取組を新規で行った場合は、水準を上回る。適正に実施した場合は、水準どおり。事故・協定違反が発生した場合は、水準を下回る。					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
		施設・設備の保守点検及び修繕 ・定期点検及び保守等(内容・回数等) ・適切な修繕の実施	×7		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	26項目	26項目		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
		施設の清掃(施設の清潔さ)及び警備 ・床清掃(毎日)ほか(項目) ・警備人数(人/月)	×7		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	5項目 105人/月	5項目 112人/月		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
		人員配置(配置数、配置箇所、専門性等) ・事業責任者の配置ほか(名)	×7		○		様式1 事業報告 1(1)	14名	14名		・館長以下14名体制で運営
		人材育成の取組(各研修参加、訓練実施)	×7		○		様式1 事業報告 1(3)①②	研修体系の確立及び関係資格取得支援、多様なノウハウの維持継承	実施		・「クレーム対応研修」の開催(両館14名参加) ・一時帰宅困難者対応に係る訓練への参加、全職員に対する勉強会実施
		法人組織としての指定管理業務への関与 ・本社との連携体制の構築 ・戦略会議によるセンターの効用最大化	×7		○		様式1 事業報告 1(4)、2(1) ①	産業貿易センター戦略会議の設置、本社からの支援機能の確立、中小企業の販路開拓支援	実施		・公社幹部と産業貿易センター職員が出席する戦略会議開催(4回) ・契約事務等の知識を有する課長代理を配置し、本社との連携による契約事務の適正化 ・公社メールマガジン、機関紙「Tokyo BizBeat」による広報 ・公社城東支社による「東京手仕事」商品開発プロジェクトマッチング会を実施
		提案事業等の実施 ・施設利用者の準備作業等の調整	×2	○			様式1 事業報告 4(4)	効率的な搬出入のための利用者支援	実施		・円滑な搬出入・装飾作業に向けた、搬入物形状等のガイドラインを含む「利用の手引き」配布 ・搬出入調整会議による混雑緩和 ・乗用エレベータ4基の改修工事にあたり最大限安全安心に配慮、搬入搬出や催事開催の妨げとならないよう調整
		利用受付・利用者調整の取組	×7		○		様式1 事業報告 4(1)(3)②	利用受付、手続きの公平性・透明性の確保	実施		・定期順位別申込制度による、R7年度の都内中小企業・団体の申し込みを優先受付 ・各利用申請方法、調整方法、予約状況等をホームページに公開
		他機関等との連携 ・区民会館との連携による利便性の向上	×7		○		様式1 事業報告 2(2)④	台東区民会館と浜松町館との連携による利便性向上	実施		・利用形態等に応じ台東区民会館利用を提案 ・台東館施設設備では開催が難しい催事は浜松町館を紹介 ・浜松町館の予約がとれない利用者の受入
		地域や地元住民との良好な関係の構築	×7	○			様式1 事業報告 5(3)	地元自治体との連携、地域や地元住民への取組	実施		・地元PR誌、チラシ等の設置、ポスターの館内掲載 ・台東区内の町おこしイベントに協力 ・商工会議所台東支部、浅草観光連盟等と定期的な情報交換 ・交通安全イベントなどで地元警察へ協力 ・地域イベント等への参加により、地域住民との良好な関係を維持 ・近隣住民に迷惑の恐れがある大型催事については事前に情報提供 ・NHK「大河ドラマ館」の台東区民会館への設置に協力
<評価理由> 法人本社による組織的な支援を背景に、適切な人員配置・育成による安定的な施設運営・管理を行っており、また、地元・地域住民とも良好な関係を築いている。							<備考>				

		個人情報保護、報告等は適切に行われているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
法令等の遵守	個人情報保護、情報公開の取組及び利用記録等各種情報の管理・情報の適正管理等	× 1		○		様式1 事業報告 4(3)① 実地検査	法令遵守及び手続の公平性・透明性	実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
	環境配慮への取組	× 1		○		様式1 事業報告 4(7)③	環境保全への配慮	実施		・4、5階フロア展示室照明のLED化 ・空調機用制御装置等による適切な温度調整 ・ペーパーレス化による紙使用量抑制
	手続のデジタル化	× 2		○		様式1 事業報告 4(3)①	手続のデジタル化	実施		・プロジェクトチームによるデジタル化箇所の洗い出し、基幹システム及びWEBシステムのクラウド化に向けた仕様内容検討 ・マイページのレスポンス強化(2名配置) ・利用者アンケートにWEBフォームを採用し回答率を改善
	各種法令の遵守及び都への報告・連絡	× 1		○		様式1 事業報告 4(3)① 実地検査等	法令遵守及び手続の公平性・透明性	実施		・コンプライアンス・マニュアル等の規定類の適宜改訂及び研修を実施
	<評価理由> 省エネ等の環境対策に配慮し、積極的に取り組んでいる。						<備考>			
		施設の安全性は確保されているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
管理状況	安全性の確保									
	防災、防犯への配慮及び緊急時対策 ・自主防災組織の設置と定期訓練 ・防災マニュアルの改訂と周知 ・一時滞在施設の運営計画の更新 ・警備体制の確保・避難誘導の体制づくり	× 1	○			様式1 事業報告 5(2)	事故防止対策及び初動対応、被災時の安全対策	実施		・消防署と上級救命講習を実施 ・浅草観光連盟・台東区主催の「浅草地区観光客対応の一時帰宅困難者対策避難誘導訓練」に参加。外国人観光客を想定した避難受入訓練を実施 ・東京都トライアル発注認定商品「防災用の排便用微生物製剤バイオコート」を活用し、災害時の装備強化
	施設・設備管理に関する書類等の管理 ・業務報告(警備、清掃、設備)の作成(毎日)	× 1		○		実地検査等	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
<評価理由> 施設設備の安全性を確保し、防災対策も適切に実施している。						<備考>				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
財務・財産の状況	収支状況(安定的な運営) ・利用料金収入	× 2		○		様式1 事業報告 3(1)②③ 様式2 事業収支 様式3 経営状況分析指標	・利用料金収入 290,384千円	・利用料金収入 292,846千円	100.8%	・利用料金収入は達成率100.8% ・会場検索サイト2媒体へ掲載 ・墨田区、葛飾区、台東区、新宿区、千代田区等、台東館の利用の多い自治体へチラシ配架依頼 ・利用者分析による新規利用企業40団体の確保
	経理処理(書類等の管理含む) ・経理の明確な区分、経理状況の明確化 ・帳簿、関係書類の整備、保存	× 1		○		実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)

	都市財産の管理 ・保全物品整理簿の整備	×1		○		様式12 物品整理簿 様式13 購入物品整理簿 実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
	<評価理由> 利用者誘致の取り組みを積極的に実施し、利用料金収入は達成率100.8%。					<備考>				
利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
	展示室の利用状況(稼働率)	×2			○	様式1 事業報告 3(1)① 様式8 利用実績	1日(9-21時) 51.6% 【参考】 日中(9-17時) 60.0%	1日(9-21時) 45.5% 【参考】 日中(9-17時) 60.8%	1日 88.2% 【参考】 日中 101.3%	・達成率88.2%(9-21時)、101.3%(9-17時)
	会議室の利用状況(換算日数)	×1			○	様式1 事業報告 3(1)① 様式8 利用実績	1日(9-21時) 152.4日 【参考】 日中(9-17時) 198.0日	1日(9-21時) 133.5日 【参考】 日中(9-17時) 161.1日	1日 87.6% 【参考】 日中 81.4%	・達成率87.6%(9-21時)、81.4%(9-17時)
	施設設置目的の実施状況 (中小企業利用件数等)	×2			○	様式1 事業報告 4(1) 様式9 展示室受付順位別 利用実績	60.0%	60.2%	100.3%	・全催事の60.2%が中小企業主催
	利用促進への取組 ・新規利用及びリピーターの獲得	×2			○	様式1 事業報告 2(1)①③	新規展示会等の誘 致強化、施設の利用 案内ツールの充実	実施		・各イベント情報のPR(産貿センターHP、公社メールマガジン、公社機関誌「Tokyo BizBeat」) ・会場検索サイト2媒体へ掲載 ・新チラシの制作、DM発送 ・新宿駅西口4号街路柱面デジタルサイネージに広告を掲載 ・利用の多い区にチラシ配架
	<評価理由> 展示室の稼働率は達成率88.2%、会議室の利用状況は達成率87.6%であるが、ともに前年度より稼働率は向上。中小企業利用率は目標達成。					<備考>				
事業効果	事業内容、職員対応等について、利用者の反応はどうか	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
	事業の企画、実施、成果 ・自主事業の実施(展示・商談会等) ・都の他施策との連動性、協調性等	×2	○			様式1 事業報告 2(3)①	自主企画催事の開催	実施		・「東京くらしのフェスティバル2024」の開催(都内中小企業45社出展)、今回から出展者向け勉強会の実施、商談会スペースを設置
	利用者サービスに資する自主事業の取組 ・備品類の充実 ・その他サービス等の事業実施	×1			○	様式1 事業報告 2(3)③	備品貸出サービス等の提供	実施		・展示規模別の利用例や過去の使用実績によるアドバイス、不足備品の業者紹介等 ・ビジネスラウンジでの無料Wi-Fiサービス提供 ・「Wi-Fi接続改善」についてアクセスポイントの増設を行い、利便性向上
	特色ある事業の実施 ・利用者へのサポート、展示商談会のコーディネート等	×2	○			様式1 事業報告 2(2)③	展示会や会議等の トータルサポートの 強化	実施		・催事準備、搬出入、会場配置へのアドバイス強化 ・混雑時の荷物用EV誘導作業への補助 ・イベントサポート業者(設営、清掃、ケータリング等)の紹介 ・デジタルサイネージ(展示会PR) ・マイページ(展示会準備サポート)の利用促進

サービス内容の向上	サービス向上に向けた取組 ・利用者ニーズの把握 (方法、回収率、回収率向上の取組) ・サービス向上の検討及び情報共有体制 ・搬出入効率化の推進	×2	○			様式1 事業報告 2(2)、2(3)③、4(4)(6)	利用者要望を的確に把握、要望等をサービスに活かす取組	実施	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトから閲覧可能な「利用案内」の更新 利用者(中小企業等)のマンパワー不足に対し台東館職員が適宜サポート 搬出入調整会議による混雑緩和 委託業者(警備員)との連携による搬出入車両誘導の円滑化 ビジネスラウンジで無料Wi-fiサービス提供 「Wi-fi接続改善」についてアクセスポイントの増設を行い、利便性向上 催事来場者を対象としたQRコード形式によるアンケート実施 運営担当者全員参加のCS会議を毎月開催、課題に対処
	利用者の満足度(利用者アンケート)	×2	○			様式4 利用者アンケート結果	アンケートの実施	大変満足・満足・どちらかと言えば満足計98.7%	<ul style="list-style-type: none"> 配布322件、回収177件、回収率55.0%(アンケートにWEBフォーム採用し回収率向上)
	質の高いサービス提供のための提案 ・バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮、 ・外国語対応の推進	×2	○			様式1 事業報告 4(7)④	バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮等	実施	<ul style="list-style-type: none"> 利用案内・ウェブサイトにバリアフリー情報掲載 車椅子貸出、身障者用臨時駐車スペースの案内 車いす利用者用トイレ(オストメイト対応設備)運用 ウェブサイトに多言語化ページ提供(英語、中国語簡体字、韓国語) 視覚障害者向け音声ガイド地図サービス(英語対応) 帰宅困難者対応時用に英語・中国語の案内を準備 聴覚障害者向けに難聴障害者用システム(公社支援商品)の放送設備配備 筆談ボード設置、「手話サービス」利用QRコード掲示 外国人来場者のためのAI翻訳機を導入 エレベータに障害者等の優先利用のポスター貼付
	施設ホームページの更新	×1		○		様式1 事業報告 2(2)②	—	実施	<ul style="list-style-type: none"> オンライン申請やタブレット活用等機能付加をした基幹システム改修の仕様内容の検討
	苦情等への対応 ・現場指導、調整及び注意喚起の実施	×1		○		様式1 事業報告 4(5) 様式5 事故・故障対応一覧	苦情等に対する対応	実施	<ul style="list-style-type: none"> 利用者(展示会等主催者)、来場者、近隣住民の苦情に適切対応 朝礼や基幹システム掲示板で迅速に情報共有 外部研修機関による「クレーム対応研修」の実施
<評価理由> 利用者満足度が98.7%と利用者から高い評価を得ており、また、利用者サービスの向上にも積極的に取り組んでいる。						<備考>			

合計点	52点	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	計
		配点×1	2点×2項目	1点×16項目	0点×1項目	20点
		配点×2	4点×6項目	2点×4項目	0点×1項目	32点
		計	28点	24点	0点	52点

一次評価結果	得点52点	標準点 1点×19項目 2点×11項目	S (55点以上)	A (52~54点)	B (37~51点)	C (36点以下)
	A	41点	55点以上	54点以下 52点以上	51点以下 37点以上	36点以下

特記事項	(特に評価すべき点)
	<ul style="list-style-type: none"> 乗用エレベータ4基の改修工事を行いながら、搬出入・催事開催の妨げとならないよう適切に施設運営 商工会議所台東支部・浅草観光連盟等の地域団体との定期的な情報交換、町おこしイベント、台東区「ドラマ館」への協力 「東京くらしのフェスティバル2024」の開催(都内中小企業45社出展)など自主事業の実施 一時帰宅困難者避難誘導訓練に参加、外国人観光客を想定した避難受入訓練の実施 積極的な広報等による利用促進への取組を行い、利用料金収入・稼働率とも前年度より向上 催事準備・搬出入・会場配置に係るアドバイス強化や、マンパワー不足の利用者に対するサポートの実施 Wi-fiアクセスポイント増設による利便性の向上 AI翻訳機の導入など多言語化対応の充実 利用者満足度が98.7%

大項目	項目	確認項目	評価基準									
			配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか										
管理状況	適切な管理の履行	施設・設備の保守点検及び修繕 ・定期点検及び保守等(内容・回数等) ・適切な修繕の実施	×1		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	16項目	16項目			・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
		施設の清掃(施設の清潔さ)及び警備 ・床清掃(毎日)ほか ・警備人数	×1		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	5項目	5項目			・都の実地検査により状況を確認(4月24日)
		人員配置(配置数、配置箇所、専門性等) ・事業責任者の配置ほか(名)	×1		○		様式1 事業報告 1(1)	14名	13名			・館長以下13名体制 ・館長の下に各グループに課長代理を置き全職員を一元的に指揮
		人材育成の取組(各研修参加、訓練実施)	×1		○		様式1 事業報告 1(2)①		実施			・東京ビッグサイトの視察・情報交換会を実施(7名参加) ・「クレーム対応研修」の開催(両館14名参加) ・「タイバーシティ対応研修(課長代理向け)」の参加者によるレクチャー、受付マニュアルへの反映
		法人組織としての指定管理業務への関与 ・本社との連携体制の構築 ・戦略会議によるセンターの効用最大化	×1		○		様式1 事業報告 1(4)		実施			・公社幹部と産業貿易センター職員が出席する戦略会議開催(4回) ・公社各課に対する利用促進、都内事業協同組合などへの誘致営業(利用実績:公社事業3件、関係機関24件) ・公社助成課等と連携し助成金採択事業者へのR7年度からの利用促進に向けた準備 ・職員欠員時等に備えたマニュアル整備等の応援協力体制の構築 ・公社が実施する販路開拓事業と連携したビジネスマッチング会・商談会等の開催
		提案事業等の実施 ・施設利用者の準備作業等の調整	×2		○		様式1 事業報告 4(1)②	利用者間の調整	実施			・円滑な搬出入作業に向けた「利用の手引き」配布 ・「荷物用エレベーター調整表」配布及び掲示の徹底 ・「調整表」に基づいた「入車証」による出入りチェックで混雑の防止・緩和
		利用受付・利用者調整の取組	×1		○		様式1 事業報告 4(1)①	利用受付及び利用料金收受の方法	実施			・定期順位別申込制度によるR7年度の優先受付を行い、中小企業利用率62.6% ・利用希望日程を第3希望まで聴取し、台東館との連携により取りこぼし回避 ・キャッシュレス決済導入(R6利用実績:16件)
		民間複合施設との連携 ・民間複合施設との連携による利便性の向上	×1		○		様式1 事業報告 2(4)①	その他の取組事項	実施			・展示会主催者から要望のある各種サービス・事業の紹介に対応するため、歩行者デッキサイネージの有料広告サービス導入に向け検討

		地域や地元住民との良好な関係の構築	×1		○		様式1 事業報告 5(4)	地域や地元住民への取組、地元自治体との連携	実施		<ul style="list-style-type: none"> ・竹芝地区まちづくり協議会主催「ちょっと先のおもしろい未来2024」への協力 ・「竹芝新八景見学ツアー」を開催 ・「竹芝打ち水大作戦2024」に参加 ・港区産業振興センターとチラシの相互配架、区内中小企業向けセミナー共催 ・東京都環境公社の3Rアドバイザー派遣、セミナー講師紹介で連携
		<評価理由> 法人本社による組織的な支援を背景に、適切な人員配置・育成による安定的な施設運営・管理を行っている。				<備考>					
法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか										
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
		×1		○		様式1 事業報告 5(1)① 実地検査	法令遵守及び手続の公平性・透明性	実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)	
		×1	○			様式1 事業報告 5(3)、2(4)②	環境保全への配慮	実施		<ul style="list-style-type: none"> ・東京都環境公社の3Rアドバイザー派遣事業を利用した職員の環境意識の向上、分別の徹底、紙の再生利用等の取り組みを実施 ・環境をテーマとした経営力向上セミナー・ワークショップの開催 	
		×2		○		様式1 事業報告 2(2)①②	手続のデジタル化	実施		<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン申請やタブレット活用等機能付加をした基幹システム改修の仕様内容の検討 ・マイページによる申請手続きの促進 	
		×1		○		様式1 事業報告 5(1)①	法令遵守及び手続の公平性・透明性	実施		<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス・マニュアル等の規程類の適宜改訂及び悉皆研修を実施 ・「公社情報セキュリティ10のルール」を徹底 	
		<評価理由> 3Rの徹底及び意識改革、紙使用量の削減など環境対策に取り組んでいる。				<備考>					
管理状況	施設の安全性は確保されているか										
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
		×1	○			様式1 事業報告 5(2)(3)	事故防止対策及び初動対応、被災時の安全対策	実施		<ul style="list-style-type: none"> ・「一時帰宅困難者対応マニュアル」による受入訓練の実施 ・防災担当者会議等により、消防(芝消防署)、警察(愛宕警察署)と連携 ・自衛消防審査会参加や消防訓練等の活動が評価され、令和6年防災のつどいにて、芝消防署から功労者として表彰される 	
		×1		○		実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)	
		<評価理由> 施設設備の安全性を確保し、防災対策も適切に実施している。				<備考>					

財務・財産の状況	適切な財務運営・財産管理が行われているか									
	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
	×2	○			様式1 事業報告 3(1) 様式2 事業収支 様式3 経営状況分析指標	・利用料金収入 491,935千円	・利用料金収入 583,592千円	118.6%	・利用料金収入は目標達成 ・メール管理のクラウドサービスを導入し超勤削減 ・貸出備品の清掃を外部委託をすることで人件費を抑制	
	×1		○		実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)	
	×1		○		様式12 物品整理簿 様式13 購入物品整理簿 実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により状況を確認(4月24日)	
	<評価理由> 利用料金収入は達成率118.6%であり、目標を上回る実績である。				<備考>					
利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか									
	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
	×2	○			様式1 事業報告 3(1) 様式8 利用実績	1日(9-21時) 56.4%	1日(9-21時) 65.7%	116.5%	・展示室は日数やスペースの縮小が見られたものの高稼働率を達成 ・WEBリスティング広告、関係機関、金融機関、イベント会社等への営業により新規利用率が3割超 ・就職説明会など、比較的準備期間が短い利用者への利用促進	
	×1	○			様式1 事業報告 3(1) 様式8 利用実績	1日(9-21時) 210.3日	1日(9-21時) 244.7日	116.3%	・同上	
	×2		○		様式1 4(1)① 様式9 展示室受付順位別 利用実績	55.0%	60.3%	109.6%	・全催事の60.3%が中小企業主催	
×2	○			様式1 事業報告 2(3)	利用者の利便性向上のための取組	実施		・利用増傾向にあるアウトドア・服飾、ライフスタイル等の卸売業や食品展示会への営業強化 ・閑散期等対策として開催期間の短い催事(研修会等)への営業強化 ・公社助成事業採択企業の利用促進強化 ・マイページによる申請手続の促進 ・R5年度に整備した1階商談スペースのWi-Fi環境の利用促進		
	<評価理由> 展示室の稼働率は、達成度116.5%、会議室の利用状況は達成度116.3%と、目標を上回る実績である。				<備考>					
事業	事業内容、職員対応等について、利用者の反応はどうか									
	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項	
	×2		○		様式1 2(1)、2(3)②	新たな利用の形での掘り起こしの実施	実施		・動画配信ニーズに対応し、オンライン映像配信機器の貸出サービスを開始 ・「ビジネスマッチングin東京」開催(公社事業)(2回) ・海外展開に課題を持つ中小企業に対する支援施策の紹介やグローバル組織人材支援デスク等の説明	

効果	サービス内容の向上	利用者サービスに資する自主事業の取組 ・備品類の充実 ・その他サービス等の事業実施	×1	○	様式1 事業報告 2(2)①	備品貸出サービス等の提供	実施	・オンライン映像配信機器を導入 ・R5年度に3階ホワイエに設置した個室型テレワークブースの利用促進 ・R5年度に導入した多言語音声翻訳機器(ポケットーク)、高速インターネット専用回線サービス、高精度プロジェクターの活用
		特色ある事業の実施 ・利用者へのサポート、展示商談会のコーディネート等	×2	○	様式1 事業報告 2(1)①②	イベント開催・出展のサポート	実施	・「主催者用・出展者用マニュアル」等を活用したイベント業務管理士によるアドバイス ・オンライン映像配信機器の貸出に伴う機器操作のサポート
		サービス向上に向けた取組 ・利用者ニーズの把握(方法、回収率、回収率向上の取組) ・サービス向上の検討及び情報共有体制 ・搬出入効率化の推進	×2	○	様式1 4(2)①②、(3)①	利用者要望を的確に把握、要望等をサービス向上に活かす取組	実施	・更なるサービス品質の向上を目的とし、品質マネジメントの国際規格(ISO9001)認証を取得 ・従来のアンケートの配布・回収に加え、台東館と共通のQRコードによる来場者アンケート開始 ・CS会議を毎月開催し、課題に対処
		利用者の満足度(利用者アンケート)	×2	○	様式4 利用者アンケート結果	アンケートの実施	大変満足・満足・どちらかと言えば満足計98.1%	・配布496件 ・回収353件(回収率71.2%)
		質の高いサービス提供のための提案 ・バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮 ・外国語対応の推進	×2	○	様式1 事業報告 2(2)	バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮等	実施	・R5年度に導入した多言語音声翻訳機器(ポケットーク)の活用。利用者貸出だけでなく、外国人に対する窓口対応にも活用 ・筆談ボード設置や遠隔手話通訳サービスの案内 ・ピクトグラムによる案内表示 ・R5年度に設置した3階メインエントランスの案内看板により、館内動線に係る意見・要望が1/3に減
		施設ホームページの更新	×1	○	様式1 事業報告 2(2)②	—	実施	・オンライン申請やタブレット活用等機能付加をした基幹システム改修の仕様内容の検討
		苦情等への対応 ・現場指導、調整及び注意喚起の実施	×1	○	様式1 事業報告 4(2)①② 様式5 事故・故障対応一覧	苦情等に対する対応	実施	・苦情は朝礼や基幹システム掲示板で迅速に情報共有 ・CS会議(毎月)において「苦情・要望」に対処 ・ISO要求事項に即した品質マニュアル作成、苦情・要望等不適合の是正対応や社内共有方法を仕組化
<評価理由> 利用者満足度が98.1%と利用者から高い評価を得ていることや、新たな設備や備品の導入・活用による利用者サービスの向上に取り組んでいる。		<備考>						

合計点	54点	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	計
		配点×1	2点×3項目	1点×16項目	0点×0項目	22点
		配点×2	4点×5項目	2点×6項目	0点×0項目	32点
		計	26点	28点	0点	54点

一次評価結果	得点54点	標準点	S	A	B	C
		1点×19項目 2点×11項目	(55点以上)	(52~54点)	(37~51点)	(36点以下)
	A	41点	55点以上	54点以下 52点以上	51点以下 37点以上	36点以下

特記事項	(特に評価すべき点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況について、利用料金収入は、計画値に対し達成率118.6% ・稼働率は、計画値に対し、展示室は達成率116.5%、会議室は達成率116.3% ・需要増傾向にある業態への営業強化等による利用促進 ・3Rアドバイザー派遣事業を利用した職員の環境意識向上、環境をテーマとしたセミナー・ワークショップの開催 ・一時帰宅困難者受入等の各種訓練の実施。芝消防署より功労者として表彰 ・個室型のテレワークブース、高速インターネット専用回線、高精度プロジェクター、オンライン映像配信機器などによる利用促進、利用者サービス向上 ・更なるサービス品質の向上を目的とし、品質マネジメントの国際規格(ISO9001)認証を取得 ・利用者満足度が98.1%

多摩産業交流センター 指定管理者一次評価

大項目	項目	確認項目	評価基準								
			●水準を上回る=達成度:概ね110%以上	●水準どおり	●水準を下回る=達成度:概ね90%以下	※定性的な指標は、事業目的に合致する効果的な取組を新規で行った場合は、水準を上回る。適正に実施した場合は、水準どおり。事故・協定違反が発生した場合は、水準を下回る。					
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
		施設・設備の保守点検及び修繕 ・定期点検及び保守等(内容・回数等) ・適切な修繕の実施	×1		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	—	実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)
		施設の清掃(施設の清潔さ)及び警備 ・床清掃(毎日)ほか(項目) ・警備人数(人/月)	×1		○		様式6 建物管理業務実績 実地検査	—	実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)
		人員配置(配置数、配置箇所、専門性等) ・事業責任者の配置ほか	×1		○		様式1 事業報告 1(1)	13名	13名		・センター長以下13名体制 ※ KSS:施設保全管理業務 18名
		人材育成の取組(各研修参加、訓練実施)	×1		○		様式1 事業報告 1(2)	基礎研修及び技術 研修の実施(年6~ 7回)	休場日に全7回の 研修を実施		・実際の業務に必要な知識を優先した研修を実施
		組織としての指定管理業務への関与 ・本社との連携体制の構築 ・JV内の連携体制の構築による効用最大化	×1		○		様式1 事業報告 1(4)	本社と連携、JV内 の連携体制の構築 による効用最大化	実施		・JCS(株)本社(MICE推進部、財務経理部、法務部、広報部等)が 必要に応じてバックアップ並びにチェック
		提案事業等の実施	×2		○		様式1 事業報告 2(3)①	台車、音響機材等 の有料備品の充実 化	実施		・ハイブリッド会議用機材を試験導入
		利用受付・利用者調整の取組	×1		○		様式1 事業報告 4(1)①	定期優先受付・随 時受付	実施		・35件の定期順位受付(R7年度)
		地域や地元住民との良好な関係の構築	×1		○		様式1 事業報告 5(4)	地域貢献活動、地 元住民・団体との良 好な関係	実施		・地域住民向け自主企画催事の開催 ・敷地内へのごみ投棄、路上喫煙等に対する注意喚起
		<評価理由> 本社との連携、地域住民への配慮など、適切に管理運営を行っている。						<備考>			

管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
		×1		○		実地検査等	適正管理	実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)
		×1		○		様式1 事業報告 3(1)③	環境保全への配慮	実施		・空調スケジュールによる細かなON・OFF設定 ・入居機関退去確認後の空調機切り忘れ確認 ・これまでの運転実績を活用した運転スケジュールの調整等によるエネルギーコストの削減
		×2		○		様式1 事業報告 4(1)①	キャッシュレス決済手段の導入	実施		・付帯設備等の利用料金収受におけるキャッシュレス決済導入
	×1		○		実地検査等	迅速に対応	実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)	
	<評価理由> 環境への配慮や法令遵守など、必要な責務を適切に履行している。				<備考>					
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
		×1		○		様式1 事業報告 5(2)(3)	自主防災組織の設置・訓練、防災マニュアルの確認、確実な避難誘導の体制づくり	実施		・防災関連マニュアル・ハザードマップの確認 ・防災訓練実施(2回) ・消防計画の作成及び同計画に基づく避難経路の自主検査 ・ITVカメラによる監視 ・不審人物に係る情報共有
		×1		○		実地検査等	—	適正に実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)
	<評価理由> 施設設備の安全性の確保や防災対策など適切に実施している。				<備考>					
管理状況	財務・財産の状況	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項
		×2	○			様式1 事業報告 3(1)(2) 様式2 事業収支 様式3 経営状況分析指標	・利用料金収入 95,220千円	・利用料金収入 160,778千円	168.8%	・知名度の向上とともに施設利用が増加 ・設営・電気工事に施設側の人員で対応できる体制を整備
		×1		○		実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)
	×1		○		様式12.13 物品整理簿 実地検査	—	適正に実施		・都の実地検査により実施状況を確認(4月21日)	
	<評価理由> 利用料金収入は達成率168.8%であり、目標を大きく上回る実績である。				<備考>					

利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか										
	配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項		
	展示室の利用状況(稼働率)	×2	○			様式1 事業報告 3(1)① 様式8 利用実績	30.0%	48.2%	160.7%	・目標を大きく上回る実績	
	会議室の利用状況(稼働率)	×2	○			様式1 事業報告 3(1)① 様式8 利用実績	30.0%	62.3%	207.7%	・目標を大きく上回る実績	
	施設設置目的の実施状況(中小企業利用率等)	×2			○	様式9 展示室受付順位別 利用実績	60.0%	17.7%	29.5%	・達成率29.5%	
利用促進への取組 ・新規利用及びリピーターの獲得	×2	○			様式1 事業報告 2(4)	地元自治体と連携した内覧会・相談会開催 展示会への出展	実施		・京王プラザホテル、学園都市センター、東京たま未来メッセによる3施設合同内覧会実施(主催:八王子市) ・Japan MICE EXPO2024、IME2025への出展		
<評価理由> 展示室の稼働率は達成度160.7%、会議室の利用状況は達成度207.7%と、目標を大きく上回る実績である。					<備考>						

事業効果	サービス内容の向上	事業内容、職員対応等について、利用者の反応はどうか										
		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	根拠資料	計画	実績	達成度	特記事項		
		事業の企画、実施、成果 ・自主事業の実施(展示・商談会等) ・都の他施策との連動性、協調性等	×2		○		様式1 事業報告 2(3)②	自主企画催事実施	GW中のイベント等の実施		・「きかんしゃトーマスとなかまたち」及び「東京たまトレイン&クラフトWeek」をGWに開催	
		利用者サービスに資する自主事業の取組 ・備品類の充実 ・その他サービス等の事業実施	×1	○			様式1 事業報告 2(3)①	備品貸出サービス等の企画・準備	実施		・サブスピーカーを大出力のものに換装 ・貸出用台車4台を配備 ・三つ折りパーティション、ホワイトボードを追加	
		特色ある事業の実施 ・利用者へのサポート、展示商談会のコーディネート等	×1	○			様式1 事業報告 2(2)	ホワイエ等の有効活用 情報発信の強化	実施		・3階ホワイエに産官学民連携事業を紹介する展示スペースを設置(通年実施) ・催事情報の発信等におけるSNS活用	
		サービス向上に向けた取組 ・利用者ニーズの把握(方法、回収率、回収率向上の取組) ・サービス向上の検討及び情報共有体制	×2	○			様式1 事業報告 4(1)(2)	利用者調整 アンケートによるCS向上	実施		・コーディネーターによる搬出入スケジュールの調整 ・QRコードによるアンケート収集率の向上 ・アンケート結果に基づくCS向上策の実施(音響・照明等の調整作業等)	
		利用者の満足度(利用者アンケート)	×2	○			様式4 利用者アンケート結果	アンケートの実施	大変満足・満足・どちらかといえば満足計98.2%		・回答数113件(対前年比209.3%) ・総合的な満足度で、大変満足・満足・どちらかといえば満足の割合が98.2%	
		中小企業者、研究機関、大学等及び行政機関の協働による産業振興を目的とした研究及び事業の支援	×1		○		様式1 事業報告 2(1)①	産学・産産連携強化及び関連事業の実施	実施		・首都圏産業活性化協会と講師招聘など関係強化 ・大学コンソーシアム八王子との協力関係構築	
		広域的な産業交流を促進する事業の支援	×1		○		様式1 事業報告 2(1)②	広域連携のために各機関との関係強化及び関連事業の実施	実施		・相模原市、さがまちコンソーシアムとの協力関係構築	
		質の高いサービス提供のための提案 ・バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮 ・多言語対応の推進	×1		○		実地検査等	バリアフリー・ユニバーサルデザインへの配慮、多言語対応の推進	実施		・英語版パンフレットの作成 ・最新のピクトグラムを反映したフロアガイドの作成	

	施設ホームページの更新	×1	○	様式1 事業報告 2(2)	—	実施	・ウェブサイトのアクセシビリティ対応を実施し、様々な利用者層の利便性向上
	苦情等への対応 ・現場指導、調整及び注意喚起の実施	×1	○	様式1 事業報告 4(2)① 様式5 事故・故障対応一覧	苦情等に対する対応	実施	・企業体内の連携、東京都への報告を実施
	<評価理由> 利用者満足度が98.2%と利用者から高い評価を得ている。また、広域的産業連携・中小企業振興関連の事業にも積極的に取り組んでいる。			<備考>			

		配点	水準を上回る(2点)	水準どおり(1点)	水準を下回る(0点)	計
合計点	53点	配点×1	2点×2項目	1点×19項目	0点×0項目	23点
		配点×2	4点×6項目	2点×3項目	0点×1項目	30点
		計	28点	25点	0点	53点

一次評価結果	得点53点	標準点 21項目×1点 10項目×2点	S	A	B	C
	A	41点	55点以上	54点以下 52点以上	51点以下 37点以上	36点以下

特記事項	(特に評価すべき点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況について、利用料金収入は、計画値に対し達成率168.8% ・稼働率は、計画値に対し、展示室は達成率160.7%、会議室は達成率207.7% ・同種施設と異なり住宅が近接していることから、きめ細かな対応に努め、苦情・要望等にも丁寧に対応 ・利用者アンケートの結果に基づく、設備整備等のCS向上策を実施 ・首都圏産業活性化協会からの講師招聘等、関係強化。東京都立大や日野市の産学連携関連パネル展示等、広域ネットワークを構築 ・合同内覧会の実施に加え、MICE関連展示会への出展等、新規顧客獲得に向けた取組を実施 ・利用者満足度が98.2%

大項目	中項目	確認項目						評価					
		項目	内容	計画	(計画値参考)	実績(R6)	達成率	確認事項 ◎:報告書 ○:実地調査	配点	水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか											
		1	施設・設備に関する保守点検及び書類の管理等	設備保守点検(電気・空調・消防・建設・下水設備等) 性能検査(ストレージタンク等) 各種測定(煤煙排出物等)等 業務報告書の管理	12回/年 外 1回/年 外 2回/年 外 毎日	指定管理者募集要項 別添特記仕様書(資料5)	12回/年 外 1回/年 外 2回/年 外 毎日	100%	◎	×1		○	
		2	施設の清掃	日常清掃 定期清掃(フローアーク洗剤・ワックスがけ・ガラス等) 特別清掃(照明器具・モニュメント等)等	隔日・随時 6回/年 外 1回/年 外	指定管理者募集要項 別添特記仕様書(資料5)清掃業務仕様書	隔日・随時 6回/年 外 1回/年 外	100%	◎	×1		○	
		3	人員配置	相談員(就職支援アドバイザー等)等の配置	総合相談:6ブース ヤング:20ポスト ミドル:32ポスト 女性:5ポスト 多摩:12ポスト 女性しごと応援テラス多摩:2ポスト	年度協定	総合相談:6ブース ヤング:20ポスト ミドル:32ポスト 女性:5ポスト 多摩:12ポスト 女性しごと応援テラス多摩:2ポスト	100%	◎	×1		○	
		4	人材育成の取組	職層別研修 課題研修 実務研修	3回/年以上 4回/年以上 2回/年以上		職層別研修 6回 (新任職員研修、新任職員フォローアップ研修、社会経済事情研修、企画(改善)提案研修 他) 課題研修 5回 (接遇研修、情報セキュリティ研修、コンプライアンス推進研修、人権研修、メンタルヘルス研修) 実務研修 6回 (経営管理研修、キャリア・カウンセラー養成研修、普通救命講習) ※財団において主催したもののみ	200% 125% 300%	◎	×1	○		
	【特記事項】												
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか											
		5	防災・防犯への配慮	消防設備保守点検等 避難訓練 施設内巡回点検	3回/年 1回/年 8回/日(月～土) 4回/日(日・祝日)	指定管理者募集要項 別添特記仕様書(資料5)設備管理・保守業務仕様書 指定管理者募集要項別紙II 4(3)	消防設備保守点検等:3回 避難訓練:1回(従来の訓練内容、避難経路及び自衛消防隊の役割を全職員及び入居機関へ周知。また、しごとセンタービルに初めて勤務した職員を対象に避難階段を実際に使用した訓練を実施。) 施設内巡回:10回/日(月～土)、4回/日(日・祝日)	100% 100% 125%	◎	×1		○	
		6	緊急時対策	緊急時連絡体制の整備 BCP等の整備	緊急時連絡体制の整備 BCP等の整備		緊急時連絡体制の整備 1～5階の各階の避難経路がわかるように、各階に、避難経路図の掲示	-	◎	×1		○	
	【特記事項】												
	法令等の遵守	法令や条例等に基づく適切な管理運営が行われているか											
		7	個人情報保護の取組	個人情報保護管理責任者の設置 情報セキュリティ研修の実施 データアクセスのID制御の実施 個人情報保管場所の施錠	規定に基づく設置 研修:1回/年 ID制御の実施 施錠	基本協定	「個人情報の保護に関する規程」「個人情報保護基本方針」に基づき、個人情報保護管理責任者及び個人情報取扱責任者を設置 情報セキュリティ・個人情報保護研修:1回 ID制御及び施錠の実施	100%	◎	×2		○	
8		情報公開の取組	情報公開(主要事業指標、財務指標)の実施	事業報告:1回/年 財務指標:1回/年	「監理団体の経営の透明性の向上について」18総行革監第33号	事業報告の公開:1回 財務指標の公開:1回	100%	◎	×1		○		
9		環境配慮への取組	資源リサイクルの実施 省エネルギー対策の実施	ゴミ分別の徹底 電力使用量削減の取組		ゴミ分別の徹底 送風設備、空調機器の細かな運転調整、LED照明の導入等 ※電気使用量の平成22年度比(震災発生前年) 31%減	-	◎ ○	×1		○		
10		手続のデジタル化	貸出施設の利用手続 事業実施におけるオンライン対応	利用予約、申請手続のデジタル化 事業のオンライン対応(セミナー・面接対策・センター登録等)		利用予約、申請手続のデジタル化 事業のオンライン対応(セミナー・面接対策・センター登録等)	100%	◎	×1		○		
11		各種法令等の遵守	研修の実施(汚職防止・人権・情報管理等) 委託事業者への法令順守の取組	3回/年 実施		情報セキュリティ・個人情報保護研修、コンプライアンス推進、人権研修:3回 委託事業者への法令順守の取組(日常指導)	100%	◎	×1		○		
12		都への報告・連絡	実績報告書の提出 事業報告書の提出	1回/月 1回/四半期	基本協定書第17条	実績報告書の提出:1回/月 事業報告書の提出:1回/四半期	100%	◎	×1		○		
【特記事項】 ○「7 個人情報保護の取組」について、コンプライアンス推進月間に合わせ、「情報管理に係る事故防止週間」を設定し、個人情報及び重要情報を含む文書の外部への発出に関する意識強化を図った。													
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか												
	13	収支状況	収入計画(利用料金) 支出計画	3,021千円 5,672,848千円	予算関係資料(都)歳入内訳 カンコ外合算 年間事業計画書	4,385千円 5,211,744千円	145% 92%	◎	×1	○			
	14	適正な会計処理	会計監査人による監査の実施 帳簿、関係書類の整備 自己点検の実施	1回/年 帳簿整備 1回/年	しごと財団財務規定 第58条	会計監査人による監査の実施:1回 帳簿、関係書類の整備 自己点検の実施:1回	100%	◎	×1		○		
	15	都有財産の管理	台帳の整備・更新(備品・物品・電気子メーター・水道子メーター等)	各台帳の整備・更新	施設整備及び物品 管理業務実施要領	台帳の整備・更新	-	◎	×1		○		
【特記事項】													

大項目	中項目	確認項目						評価					
		項目	内容	計画	(計画値参考)	実績(R6)	達成率	確認事項 ◎:報告書 ○:実地調査	配点	水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
事業の取組	事業効果	事業計画どおりのサービスが提供されているか											
		16-1	若年者の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙1のとおり		◎	×2		○	
		16-2	中高年の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙2のとおり		◎	×2		○	
		16-3	高齢者の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙3のとおり		◎	×2	○		
		16-4	総合相談における支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙4のとおり		◎	×2		○	
		16-5	女性の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙5のとおり		◎	×2		○	
		16-6	しごとセンターの多摩地域展開の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙6のとおり		◎	×2		○	
		16-7	しごとセンターの管理運営に関する事業の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙7のとおり		◎	×1		○	
		17	利用者の平等利用への取組(公平な利用者選定)	協定、実施要領等の遵守	協定、実施要領等の遵守	東京都しごとセンター提供施設等貸出要領	協定、実施要領等の遵守		○	×1		○	
		18	サービス向上に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関情報コーナーの設置 休憩コーナーの設置 サイン表示の充実等 出張カウンセリング・出張セミナー 顧客満足度調査、利用者の声コーナー等の設置等 	左記と同じ	(選定時)事業計画書5(2)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関情報コーナー、特設展示コーナー(1階)の設置 休憩コーナー(5階)の設置 サイン表示の充実(1階ディスプレイでの案内表示)等 出張カウンセリング・出張セミナー(ヤング154回) 顧客満足度調査の実施 ご利用者ご意見箱の設置及び対応の公表 		◎ ○	×2	○		
19	利用の状況	利用者数(環境の変化など外部要因を考慮) 貸出施設稼働率	新規利用者数 29,149名 貸出施設稼働率 52.2%(飯田橋) 33.6%(多摩)	過去3か年の平均 令和2~4年度実績(飯田橋) 令和4、5年度実績(多摩)	<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者数32,947人 貸出施設稼働率(飯田橋)47.8% (多摩)41.9% 	113% 92% 125%	◎	×1	○				
20	利用促進への取組(広報、PR等)	メールマガジン・ホームページの更新、広報・PR活動等	<ul style="list-style-type: none"> メールマガジン:1回/月 ホームページの更新:随時 広報、PR活動の実施 	(選定時)事業計画書5(3)	<ul style="list-style-type: none"> メールマガジン:1回/月 ホームページ・アプリの更新:随時 広報、PR活動の実施 特別区と連携した出張相談会の実施(2回) 		○	×2	○				
【特記事項】 ○「18 サービス向上に向けた取組」について、大規模工事改修終了により休憩コーナーを再設置した。また、デジタルサイネージによる職業能力開発センター広報動画の放映や、特設展示コーナーの提供及び関係機関情報コーナーの設置により東京都立中央・城北職業能力開発センターしごとセンター校をはじめとした入居機関等の広報協力を行ったことを評価する。 ○「20 利用促進への取組(広報、PR等)」について、スマートフォン向けアプリ「TOKYO就職Navi」を活用し、広範囲に向けて定期的に情報を発信した(累計ダウンロード数27,079件/令和7年3月末時点)。また、特別区と連携した出張相談会の実施により、しごとセンターの利用促進に繋がったほか、特別区の広報媒体(広報誌・Webサイト等)を通じてしごとセンターの存在を広く周知したことを評価する。													
利用者の反応		利用者の満足を得られているか。											
		21	利用者ニーズ把握	貸出施設利用者アンケート満足度 東京しごとセンター利用者アンケート	<ul style="list-style-type: none"> 貸出施設利用者アンケート満足度 92.2%以上 東京しごとセンター利用者アンケート満足度 88.7%以上 	過去3か年の平均	<ul style="list-style-type: none"> 貸出施設利用者アンケート満足度96.2% 東京しごとセンター利用者アンケート満足度90.1% 	104% 102%	◎	×2		○	
		22	苦情等への対応	事例検討会の実施	1回/月		<ul style="list-style-type: none"> 各コーナーの困難事例検討(5回) ヤングコーナーの事例検討(12回) シニアコーナーの事例検討会(8回) 	208%	◎	×1	○		
【特記事項】 ○「22 苦情等への対応」について、心理的に不安定な利用者からの意見や苦情の増加傾向に伴い、困難事例が増加傾向であったため、各コーナーでの事例を共有する等、事例検討会を重ねて対応した。													
行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。											
		23	都の政策との運動に向けた取組	都との連携(しごとセンター運営会議等) 区市町村との連携(区市町村事例検討会・区市町村会議) センター内での連携(入居機関会議)等	<ul style="list-style-type: none"> しごとセンター運営会議:1回/月 区市町村事例検討会:2回/年 区市町村会議:1回/年 入居機関会議:2回/年 		<ul style="list-style-type: none"> しごとセンター運営会議:1回/月 区市町村事例検討会(2回) 区市町村会議:1回(書面開催) 入居機関会議:1回(第1回は書面開催、第2回は令和4年2月末より一時滞在施設の指定解除により、一時滞在施設対応訓練が実施されなかったため、開催せず) 	100% 100% 100% 100%	◎	×1		○	
		24	都の施策への協力	都の施策と連携した対応	随時		<ul style="list-style-type: none"> 「長期失業者等に向けたフォローアップ支援」事業に係る連絡調整会議等(11回) 		◎	×2	○		
【特記事項】 ○<評価の特例>「23 都の政策との運動に向けた取組」について、入居機関会議は、大規模改修工事の開始に伴い一時滞在施設の指定が解除されたことにより、2回目の実施を中止したことから達成率を100%に補正換算して評価する。 ○「23 都の政策との運動に向けた取組」について、東京都立中央・城北職業能力開発センターしごとセンター校の入校式でしごとセンター利用案内と登録勧奨を行ったことを評価する。 ○「24 都の施策への協力」について、職業能力開発機関との連携強化等、東京都の雇用就業支援事業を着実に実施したことを評価する。													

特記事項	<p>○窓口業務の運営、カウンセリングや各種セミナー、面接会等の事業を着実に実施し、東京都の雇用就業支援事業を推進したことは評価できる。</p> <p>○「都の施策への協力」について、職業能力開発機関との連携強化等、東京都の雇用就業支援事業を着実に実施したことを評価する。</p> <p>○「サービス向上に向けた取組」について、デジタルサイネージによる職業能力開発機関の広報動画の放映や、特設展示コーナーの提供及び関係機関情報コーナーの設置により入居機関等の広報協力を行ったことを評価する。</p> <p>○引き続き、雇用情勢の変化や利用者の状況、今後の都施策等の展開に十分留意し、その時々状況に合致した、より効果的な事業の実施が行われるよう、積極的な取組に努められたい。</p>
要改善事項等	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	「S」・「A」 「B」・「C」
	41点	S	A	B	C		53点	
	41点	55点以上	52点以上 54点以下	37点以上 51点以下	36点以下		53点	

※ 評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点を標準点とする。

※ S : 標準点の1.33倍(小数点以下切上げ)点以上

A : 標準点1.25倍(小数点以下切上げ)点以上 かつ 標準点の1.33倍(小数点以下切上げ)-1点以下

B : 標準点0.88倍(小数点以下切捨て)+1点以上 かつ 標準点の1.25倍(小数点以下切上げ)-1点以下

C : 標準点の0.88倍(小数点以下切捨て)以下

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	公益会計基準を導入しており、公認会計士による外部監査を取り入れ、適切に経理処理を行っている。また、財務状況についても問題ない。
------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件が継続しているか			
特命要件の継続	特命の前提となった施設の位置づけ	(変更なし)	変更あり
	東京都政策連携団体の特性と果たした役割	(団体の特性が十分に発揮されている)	団体の特性が十分に発揮されてない
	都との連携体制	(実施)	未実施
	事業の取組状況・進捗度	(適切な実施状況)	不適切な実施状況
<p><評価の内容></p> <p>しごとセンターは、雇用情勢の変動や都民ニーズに応じて、機動的に事業を行う施設であり、特命の前提となった施設の位置づけに変更はない。</p> <p>また、雇用就業分野における唯一の都の政策連携団体として、高齢者や障害者の就業支援のノウハウを活用しながら国や都、民間事業者等と連携した事業展開を行っており、特命要件は継続している。</p>			

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
若年者の雇用就業支援								
若年者の雇用就業支援事業								
様々な職業情報の提供								
情報コーナーの設置		職業適性診断システムの導入、閲覧用図書及び求人情報誌等の整備・充実等	実施	100%		○		
就職スキルアップ支援								
就職支援アドバイザー	20ポスト	求職者への個別就職指導(カウンセリング、導入相談等)、グループカウンセリングによる就職指導、各種セミナー等の企画、調整、実施、ハローワーク等連携機関との連絡、調整若者しごとホットラインの実施等	20ポスト	100%		○		
出張型支援	120回	公的機関を活用することに対して消極的な層や無関心な層、就職活動に自信を喪失している層に向けて、しごとセンターのサービスを出張型で提供する。併せて新規登録を促し、来所を誘導する	154回	128%	○			
就活実践力養成講座	100回	就職に役立つ知識やスキルを学ぶことができる1回完結型セミナーを開催	126回	126%	○			
能力開発コース	50人	資格等を活用した就職を希望される方向けに資格取得等のための支援講座等を開催	18人	36%			○	
若年者就職力アップ事業	100人	無職または非正規雇用者として働く若者に対し、コミュニケーション等の基礎能力や職務能力を向上させるためのプログラムを提供	101人	101%		○		
若年者早期就職支援事業	252人	非正規雇用者として働く若者に対し、短期間のグループワークと個別カウンセリングの組み合わせ及びU-35と連携したメニューを提供	265人	105%		○		
新卒学生フォローアップ事業	40人	就職活動が進まない学生に対して、仲間づくりやグループディスカッション対策のためグループワークを主体とした短期集中型のプログラムを提供	53人	133%	○			
若者と企業のマッチング支援								
若年者合同面接会	4回	若年者を対象とした合同面接会を開催	4回	100%		○		
合同企業説明会	若年者向け合同企業説明会 10回 新卒向け合同企業説明会 6回	大企業指向等によるミスマッチ解消のため、若年者の採用に意欲的な中小企業と若年者が交流できる合同企業説明会を実施	若年者向け合同企業説明会 10回 新卒向け合同企業説明会 6回	100%		○		
中小企業見学	50回	中小企業の理解を促すため、企業に赴いて、中小企業の現場を体験できる見学会を実施	127回	254%	○			
合同企業説明会直前対策セミナー	10回	合同企業説明会を効果的に活用し、応募の促進につなげるための、直前対策セミナーを実施する。	10回	100%		○		
面接対策セミナー	13回	面接会等を通じた就職決定を支援するため、就職面接会の上手な活用方法と、模擬面接をセットにしたセミナーを実施する。	13回	100%		○		
業界職種研究ライブラリーの設置	企業研究や職種研究に特化した カウンセリング 登録企業数 1000社 業界職種勉強会 36回	都内中小企業等の事業内容や自社PR等の公開及びアドバイザーを通じた求職者への情報提供セミナーと企業訪問をセットにした業界職種勉強会の実施	企業研究や職種研究に特化した カウンセリング 登録企業数 1,051社 業界職種勉強会 36回	105% 100%		○		
採用・育成サポートセミナー	12回	合同企業説明会等を通じた採用ノウハウを伝達するセミナーを実施する。また、早期離職防止のため、人材育成に力を入れている企業の社長等を講師に迎えセミナーを実施する。	12回	100%		○		
採用・育成に関する好事例の提供	40回	若年者の採用や人材育成に関する企業の好事例を取材し、ライブラリー登録企業に対してメールマガジンを配信する。	40回	100%		○		
若年者の職場定着支援事業								
社会人基礎力プログラム	基礎編 3回 応用編 3回	中小企業に在職する概ね29歳以下の正社員のうち、入社1年以内の者に対し、社会人としての基礎力向上を支援するメニューを実施	基礎編 3回 応用編 3回	100%		○		
キャリア形成プログラム	基礎編 3回 応用編 3回 職種別セミナー 3回	中小企業に在職する概ね29歳以下の正社員のうち、入社3年以内の者に対し、キャリア形成等を支援するメニューを実施	基礎編 3回 応用編 3回 職種別セミナー 3回	100%		○		
参加者交流会	3回	経営者や先輩社会人との意見交換や同世代とのグループワーク等、交流会を実施	3回	100%		○		
育成担当者向け早期離職防止セミナー	2回	若手社員の育成担当者向けに早期離職を防止するための人材育成ノウハウ等を提供	2回	100%		○		
管理者向け早期離職防止セミナー	2回	管理者向けに早期離職を防止するための人材育成ノウハウ等を提供	2回	100%		○		
早期離職防止ガイドブック	2000部	早期離職防止のノウハウ等をまとめたガイドブックを作成し配布	2000部	100%		○		
就活バックアップ事業	大学等就職支援者向けセミナー 2回 企業交流会 2回 保護者向けセミナー 1回 保護者向け中小企業見学 2回	新卒者等の就職活動の間接的支援を促進するため、大学等就職支援者及び新卒者等の保護者を対象とした事業を実施	大学等就職支援者向けセミナー 2回 企業交流会 2回 保護者向けセミナー 2回 保護者向け中小企業見学 2回	114%	○			
高校生向け就業意識啓発講座	20校	都内高校に講師を派遣して、高校生の就業意識を醸成する内容の啓発講座を、学校の要望に沿った形で実施	23校	115%	○			
就活アプローチ事業	プログラム 4回 セミナー 2回	就職活動に踏み出せない若年者に対し、専門的なノウハウを有する専門機関を活用し、支援メニューを実施	プログラム 4回 セミナー 2回	100%		○		
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○		
項目数			計 26 項目	6	19	1		
点数 (標準点 26 点)			33点以上:水準を上回る 23点から32点:水準どおり 22点以下:水準を下回る	12	19	0	31点 評価:水準どおり	

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
中高年の雇用就業支援								
中高年の雇用就業支援事業								
アドバイザーによる支援								
キャリアカウンセラーの配置	32ポスト	就職支援アドバイザーとしての役割を持つキャリアカウンセラーを配置 求職者に対する個別カウンセリングを実施 求人情報等の提供や職業紹介を実施	32ポスト	100%	○			
求職活動支援セミナー								
小規模セミナー	372回	「自己理解促進」、「就職対策支援」、「応募活動支援」、「自律活動支援プログラム」、「在職者向け」を開催	492回	132%	○			
大規模セミナー	6回	求人市場の現状確認や今後の求職活動の進め方などに関するセミナーを開催	7回	117%	○			
能力開発コース								
再就職基礎講座	300人	求人市場で求められている職業人としての能力を身につける短期講座を開催	787人	262%	○			
スキルアップ講座	200人	パソコン操作技術に乏しい求職者に対し、ビジネスで役立つパソコン技術を身につける講座を開催	914人	457%	○			
資格取得等支援講座	200人	資格等を活用した就職を希望される方向けに資格取得等のための支援を実施	117人	59%		○		
雇用就業情報の提供		求職活動に活用できる情報を提供	実施	100%	○			
小規模就職面接会の実施	6回	隔月開催で小規模の合同就職面接会を開催	6回	100%	○			
ミドルアフターのキャリアチェンジ支援								
ジョブコーディネーターによる支援	3ポスト	就職困難層へきめ細やかなサポートを行い、キャリアチェンジを促すとともに、企業と求職者とのマッチングを実施	3ポスト	100%	○			
キャリアチェンジセミナー	180人	ミドルアフター層向けに、キャリアチェンジ、ライフプラン見直しを念頭に置いたセミナーを実施	233人	129%	○			
職種理解・職場体験プログラム	60人	キャリアチェンジセミナーの受講者を対象に、企業内実習の機会を提供	260人	433%	○			
合同企業説明会	180人	キャリアチェンジ促進を目的とした合同企業説明会を実施	155人	86%		○		
非正規就業者向けアプローチセミナー	360人	就職氷河期世代を対象に、各自のマネープラン作成、世代別の生活設計、キャリアアップ等についてのセミナーを実施	255人	71%		○		
ミドル版ワークスタート支援プログラム	45人	中高年の就職困難層を対象に、就労準備支援として、自信回復、職場で必要な基礎能力の付与及び就労体験等を組み合わせたプログラムを提供	45人	100%	○			
氷河期世代向け合同面接会	640人	就職氷河期世代向けに更なる支援の拡充を図るために合同面接会を実施	907人	142%	○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%	○			
非正規向け特別支援								
非正規向け求職活動支援								
非正規向け求職活動支援セミナー	6回	正社員の経験が少ない求職者を対象に、求職活動に必要な情報を提供	6回	100%	○			
非正規向けパソコン講座	スキルアップ講座 130人 資格取得等支援講座 80人	就職にあたっての必須とされているパソコンスキル等を付与する講座を開催	スキルアップ講座 148人 資格取得等支援講座 179人	114% 224%	○			
就活エクスプレス事業								
グループワーク	500人	キャリアの振り返り(「強み」の発見)や職場訪問等による中小企業理解、応募書類作成等、5日間のグループワークを実施	326人	65%		○		
ジョブコーディネーターによる支援	6ポスト	中小企業の採用や人材活用等に精通した者を配置し、個別の求人開拓や正社員登用型求人の活用によりマッチングを支援	6ポスト	100%	○			
合同面接会	12回	非正規雇用経験者の正社員採用に意欲的な企業を開拓し、合同面接会を開催	12回	100%	○			
短期集中コース	120人	グループワークへの継続参加が困難な者に対し、短期集中型セミナー(1日)を実施	131人	109%	○			
項目数			計 22 項目	8	10	4		
点数 (標準点 22 点)			28点以上:水準を上回る 20点から27点:水準どおり 19点以下:水準を下回る	16	10	0	26点 評価:水準どおり	

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
高齢者の雇用就業支援								
高齢者の雇用就業支援事業								
中小企業向け人材開発								
人材開発コースの開発等	1プロジェクト 1コース 1団体	協働関係団体から推薦された委員等で構成する人材確保共同PT推進委員会、コース開発(改善)PT委員会を設置し、人材開発コースを開発・改善 新たな協働団体の開拓及び可能性の調査を実施	1プロジェクト 1コース 1団体	100%		○		
人材開発コースの実施	20コース	中小企業向け人材開発コースの実施 コース説明会の開催、コース実施推進員の設置 人材開発コース普及啓発リーフレットの作成	20コース	100%		○		
中小企業向けエキスパート人材開発プログラム	4回	中小企業団体の協力により、中小企業に再就職を目指すために必要な基礎知識や働き方を身につけるための講習を実施 「人材情報」(修了生情報)の更新及び参加募集	4回	100%		○		
就業支援総合セミナー								
定年退職後の働き方を考えるセミナー	10回・個別相談	再就職活動のプロセスを網羅した内容に、高齢者特有の再就職状況を加味した総合的なセミナーを実施 セミナー受講後、希望者に個別相談を実施	10回・個別相談	100%		○		
シニア予備群向け出張セミナー	25回	企業等に講師を派遣し、概ね50歳から60歳代前半の従業員(シニア予備群)を対象に、退職後のキャリアビジョンや高齢期の働き方を考えるセミナーを実施することで、退職後の再就職等に向け準備を始める意識啓発やアドバイスを実施	27回	108%		○		
高齢者向け相談の実施等								
高齢者向け相談の実施		再就職等に係る高齢者からの相談に幅広く対応 職業選択チェックの実施 応募書類作成における個別添削 就職活動の各段階ごとに気づきを促すワークシートの作成・活用	実施	100%		○		
高齢者向け再就職活動支援セミナー等の実施								
基本セミナー	3100人	就職活動に必要なノウハウを提供するセミナーを開催	5219人	168%	○			
実践セミナー	360人	テーマごとに実践的なセミナーを開催	298人	83%			○	
就活スタート	720人	就活を始めるに当たり、マインドチェンジやキャリアチェンジの重要性を提供	1128人	157%	○			
就活応用 I	210人	再就職経験者の体験談とグループワークを通じてイメージを具体化	310人	148%	○			
就活応用 II	150人	高齢者の求人が多い業界・職種について、企業側関係者による解説	242人	161%	○			
シニアの社会参加サポートプログラム	120人	多様な働き方について就業相談機能を活用 基本的知識を整理するためのセミナー及びグループワークを開催	158人	132%	○			
シニアのパソコンスキルアップ講座								
入門編	初心者コース5回 入門コース12回		初心者コース5回 入門コース12回	100%		○		
基礎編	ワード基礎コース12回 エクセル基礎コース20回 パワーポイントコース7回	シニアコーナー利用者のパソコンスキル向上を図り、円滑な就職活動に結びつけるため、新たに「パソコンスキルアップ講座」を実施	ワード基礎コース12回 エクセル基礎コース19回 パワーポイントコース8回	100%		○		
応用編	ワード応用コース5回 エクセル応用コース8回		ワード応用コース6回 エクセル応用コース8回	108%		○		
65歳以上のシニア対象職場体験事業	100人	65歳以上のシニアを対象とした職場体験を実施	135人	135%	○			
情報提供								
情報提供		高齢者就業に関する情報を就業相談時に業務端末から相談者に対し提供	実施	100%		○		
業務支援		相談者の登録管理、人材開発コースの受講者管理 相談業務統計等の集計処理業務等	実施	100%		○		
生涯現役社会推進事業								
シニア合同面接会	1800人	国との連携により、高齢者のマインドチェンジやキャリアチェンジを促すセミナーを都内全域で実施	2405人	134%	○			
シニア合同面接会	320人	年4回、シニアの合同面接会を開催し、企業と高齢求職者の迅速なマッチングを図る。	495人	155%	○			
はつらつ高齢者就業機会創出の支援								
情報システムの運用等								
情報提供		ハローワーク求人情報を高齢システムを通じてアクティブシニア就業支援センターに選別・配信	実施	100%		○		
業務支援		アクティブシニア就業支援センターの無料職業紹介事業に係る各種情報を高齢システムで管理 相談業務統計等の集計処理業務に蓄積データを活用	実施	100%		○		
ネットワーク		アクティブシニア就業支援センターと通信回線を接続し、高齢者就業相談業務の支援、情報の共有化、業務の効率化・高度化を実現	実施	100%		○		
自所開拓求人への充実に向けた支援	2回	アクティブシニア就業支援センターの認知度向上と求人開拓支援のため、事業案内パンフレットを作成し、広報強化を図る	1回	50%			○	R5年度の在庫を利用したため、作成(増刷)を行わなかった。
地域別合同就職面接会の共催	2回	アクティブシニア就業支援センターと共催し、地域の高齢者と求人事業所との合同面接会を実施	6回	300%	○			
アクティブシニア就業支援センター職員の育成	新任研修 年2回 実務研修 年6回	アクティブシニア就業支援センター職員に対して、職業相談等の基礎知識・技法を付与するための研修を実施	新任研修:2回 実務研修:6回	100%		○		
シニア就業支援キャラバン	960人	アクティブシニア就業支援センターと連携し、地元近隣企業への就業を目的としたセミナー、合同面接会及び就職相談を実施	1351人	141%	○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施		100%		○		
項目数			計 28 項目		10	16	2	
点数 (標準点 28 点)			35点以上:水準を上回る 25点から34点:水準どおり 24点以下:水準を下回る		20	16	0	36点 評価:水準を上回る

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
多様な働き方に対する支援								
総合相談窓口等の設置								
相談員の配置	6ブース	利用者の導入部分における総合的な相談を実施 年齢横断的サービスなどについての初期相談を実施	6ブース	100%		○		
情報コーナーの運営		パソコンでの応募書類作成や書籍閲覧などができる情報コーナーを運営	実施	100%		○		
事業所相談		事業主を対象とした事業について相談・情報提供 求人預かり	実施	100%		○		
専門相談窓口の設置								
起業・創業への支援	週3日	起業・創業希望者への個別相談を実施	週3日	100%		○		
職業適性相談	週5日	職業適性検査を実施 職業適性に関する個別相談を実施	週5日	100%		○		
NPO・ボランティアなど多様な働き方相談	週5日	NPO・ボランティア等の多様な働き方に関する情報を提供	週5日	100%		○		
社会保険・年金相談	週2日	生活設計の基礎となる保険・年金等に関する相談を実施	週2日	100%		○		
メンタルケア相談	週2日	しごとセンター利用者のうち、メンタル不安等就職困難者に対する支援等を実施	週2日	100%		○		
多様な働き方情報の収集・提供								
多様な働き方セミナー	24回 25回(区市町村分)	様々な働き方、ワークスタイルについて情報提供を行うとともに、働くことに関する関連知識、ノウハウについて身につけることのできるセミナー(区市町村と連携したセミナーも含む)を開催	24回	100%		○		
多様な就業に関する情報の収集		各種団体のヒアリングや実態調査を実施 情報コーナー図書の整備・充実により最新の情報を収集	実施	100%		○		
NPOなどでの就業体験	20人	NPO等での就業を希望する者などを対象に短期間の就業体験機会を提供	17人	85%		○		
就業を支援する情報サイトの運営		求人情報など多様な就業を促進するサイトを運営	実施	100%		○		
就職件数など事業実績の把握		来所者の就業状況を把握 就職後の定着状況についての把握、分析を実施	実施	100%		○		
SNS等を活用したオンライン就職支援窓口の設置								
オンライン就職支援窓口の設置	週6日 3ポスト	専任のキャリアカウンセラーを配置し、全ての求職者を対象に、LINE、電話、オンラインで相談できる「オンライン就職支援窓口」を設置し、就職活動全般についてのキャリアカウンセリングを実施	週6日 3ポスト	100%		○		
求職活動支援セミナー(オンライン配信)	6コンテンツ	雇用情勢の説明、就活のノウハウ提供、各種支援策の紹介、しごとセンター事業紹介等にかかるセミナーをオンラインで配信	求職活動支援セミナー動画 (制作14本、 配信41本、視聴回数:148,828 件)	233%	○			
デジタル・ビジネススキル習得支援事業								
デジタル・ビジネススキル習得支援事業	2週間コース 14回 1か月コース 26回	キャリアカウンセリングを受診した求職者に対し、デジタル・ビジネススキルを習得する講習を開講	2週間コース 14回 1か月コース 26回	100%		○		
ローコードによるアプリ作成スキル習得支援事業								
ローコードによるアプリ作成スキル習得支援	200人	オフィスソフトの知識ある求職者に対し、ノーコード・ローコードによるアプリ作成スキルを提供する講習を実施	222人	111%	○			
就労困難者特別支援事業								
就労困難者特別支援事業	230人	就労困難者に対する支援窓口を設置し、キャリアカウンセラー等によるチーム支援を構成することで、利用者の社会的自立及び就労の準備性の向上を目指す	235人	102%		○		
非正規・ひとり親・困難を抱える女性等向け就業自立支援	240人	経済的困難を抱える女性等にアウトリーチでアプローチし、就職相談会やセミナー等を通じて、東京しごとセンターの就労支援につなげることで、女性の就職・正規雇用化を後押ししていく	119人	50%		○		
長期失業者等に向けたフォローアップ支援								
連絡調整会議の運営		雇用就業部、能力開発センターと連携し情報共有の場を設定、能力開発センターとしごとセンター双方の見学会実施	実施	100%		○		
各種支援メニューの案内		トライアル就労の提供、専門サポートコーナーへの案内	実施	100%		○		
「TOKYO 就職 Navi」の運営		専用アプリの運営・改修、各種SNSを活用した支援メニューの周知、各種広報媒体等を活用したPR	実施	100%		○		
オンライン就職面接支援事業								
オンライン就職面接支援事業	テレワークBOX2台設置	オンライン就職面接の模擬実施を可能とするテレワークBOXを飯田橋と多摩に設置し、アドバイザーによるオンライン面接対策に活用する	テレワークBOX2台設置	100%		○		
項目数			計 23 項目					
点数 (標準点 23 点)			29点以上:水準を上回る 21点から28点:水準どおり 20点以下:水準を下回る			2	19	2
						4	19	0
						23点 評価:水準どおり		

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考	
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る		
女性の雇用就業支援									
女性再就職支援窓口等の運営									
アドバイザーによる支援	5ポスト	就職支援アドバイザーとしてキャリアカウンセラーを配置し、個別カウンセリングを実施 求人情報の提供や職業紹介、仕事と家庭を両立しながら働くためのアドバイス、保育に関する相談の実施等	5ポスト	100%	○				
ミニセミナーの実施	100回	課題別・活動段階別支援のため、少人数のグループワークを中心としたミニセミナーを実施	110回	110%	○				
就職面接会等の実施	10回	書類選考を経ない面接機会確保のため、小規模の就職面接会を実施	30回	300%	○				
雇用就業情報等の提供		求職活動に活用できる情報の提供 各行政機関等の子育て支援情報や保育施設の情報、仕事と家庭の両立に関する情報の提供等	実施	100%	○				
キッズスペースの設置		子ども連れでも安心して来所できるよう、キッズスペースを設置	実施	100%	○				
啓発セミナー	4回 (レディGO! Projectプラス4回)	応援テラスの各種事業や再就職事例、家庭と仕事を両立している著名人による講演等を内容とするセミナーを実施	4回	100%	○				
職場見学の実施	100人	ブランクのあいた女性や子育て中の女性のために職場見学を実施	55人	55%		○			
子育て女性向け再就職支援イベントの実施	150人	区市町村と連携した子育て女性向けの再就職支援イベントを実施	103人	69%		○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%	○				
女性再就職支援事業									
女性再就職サポートプログラム等									
女性再就職サポートプログラムの実施									
女性再就職サポートプログラム	11回	基礎知識や業界事情、最新のスキルを身につける能力開発に加えて職場体験までを組み合わせた総合的な支援プログラムを実施	11回	100%	○				
女性再就職サポートプログラム フォローアップセミナー	3回	サポートプログラム受講修了後、未就職の受講生に対して、グループワークを中心としたセミナーなどを実施	11回	367%	○				
女性向け在宅ワークセミナー	45人	家庭の事情等により自宅で働くことを希望する女性向けに、在宅ワーク等に関する基本的な情報を提供するセミナーを実施	79人	176%	○				
レディGo! ワクワク塾	3期	働くイメージを高めるとともに、再就職への準備に必要なことを習得できる講座を実施、併せて短期インターンシップを実施	3期	100%	○				
地域密着型マッチングイベントの実施	7回	都内をブロックに分け、地域性の高いマッチングイベント(合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施)を各ブロックで開催	7回	100%	○				
託児室の運営等		センターに設置した託児室の運営 子育て女性向け再就職支援イベント等の実施に伴う託児については、施設借り上げにより実施	実施	100%	○				
女性ごと応援キャラバン事業	地域女性就業相談会 83回 キャリアカウンセラー 飯田橋2 ポスト、多摩1ポスト 求人開拓員 飯田橋1ポスト	都内各区市町村においてキャラバン型のセミナー及び就職相談を実施、セミナー等受講後キャリアカウンセラー及び求人開拓の実施	地域女性就業相談会 83回 キャリアカウンセラー 飯田橋2 ポスト、多摩1ポスト 求人開拓員 飯田橋1ポスト	100%	○				
項目数			計 16 項目			4	10	2	
点数 (標準点 16 点)			20点以上:水準を上回る 15点から19点:水準どおり 14点以下:水準を下回る			8	10	0	18点 評価:水準どおり

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考	
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る		
女性しごと応援テラス多摩の設置		多摩地域に、女性に対する専門の相談支援機関を設置し個別カウンセリング及びセミナーを実施するとともに、託児スペース付きで設置	実施	100%		○			
キャリアカウンセリング	2ポスト	利用者の適性や就職に向けた希望条件を勘案しつつ、現実の求人市場を踏まえ、就職活動に関する幅広いサービスを提供	2ポスト	100%		○			
ミニセミナー	30回	利用者の抱えている課題別・活動段階別の支援として、一方的な知識やノウハウの付与だけではなく、グループワークを通して、自らの気づきを促す	41回	137%	○				
啓発セミナー	1回	再就職に関心のある女性を対象に啓発セミナーを実施し、女性の再就職の促進を図る	1回	100%		○			
女性再就職支援事業									
女性再就職サポートプログラム	女性再就職サポートプログラム 6回 フォローアップセミナー 3回	女性が再就職しやすい職種をコーステーマとして、基礎知識や業界事情、能力開発、企業人事担当者との意見交換の場の設置等を組み合わせた総合的な支援プログラムを実施 受講修了者への確実なフォロー体制も構築	女性再就職サポートプログラム 6回 フォローアップセミナー 6回	133%	○				
子育て女性向け再就職支援イベント	1回	区市町村と連携した子育て女性向けの再就職支援イベントを実施	1回	100%		○			
子育て応援！企業交流会	4回	育児等で家庭や地域から出にくい女性を対象に、女性の活用に積極的な多摩地域の企業との交流会を実施	4回	100%		○			
地域密着型マッチングイベント	3回	多摩地域をブロックに分け、地域性の高いマッチングイベント(合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施)を各ブロックで開催	3回	100%		○			
託児室の運営等		託児室の運営を委託	実施	100%		○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○			
項目数			計 39 項目			7	30	2	
点数 (標準点 39 点)			49点以上:水準を上回る 35点から48点:水準どおり 34点以下:水準を下回る			14	30	0	44点 評価:水準どおり

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下

区分	規模(概ね)	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
しごとセンターの管理運営								
提供施設等の使用の承認		提供施設(講堂、セミナー室)及び附帯設備の使用承認・貸出	(飯田橋)利用者数53,481人、稼働率47.8% (多摩)利用者数20,514人、稼働率41.9%	100%		○		
「しごとセンター業務システム」の運営	一式	「しごとセンター業務システム」の管理運営	一式	100%		○		
しごとセンターの建物維持管理		しごとセンターの建物維持管理	実施	100%		○		
項目数			計 3 項目		0	3	0	
点数 (標準点 3 点)			4点以上:水準を上回る 3点から3点:水準どおり 2点以下:水準を下回る		0	3	0	3点 評価:水準どおり

※1 各項目 水準を上回る(2点):110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり(1点):109%~91%、水準を下回る(0点):90%以下

※2 合計 水準を上回る:「標準点の1.25倍(小数点以下切上)」点以上
 水準どおり:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)+1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍(小数点以下切上)-1」点
 水準を下回る:「標準点の0.88倍(小数点以下切捨)」点以下